



VNET2-AES INTERFACE

VNET2 Connection Interface for AES3

JP 安全にお使いいただくために



注意
感電の恐れがありますので、カバーやその他の部品を取り外したり、開けたりしないでください。高品質なプロ用スピーカーケーブル (¼" TS 標準ケーブルおよびツイストロッキングプラグケーブル) を使用してください。

注意
火事および感電の危険を防ぐため、本装置を水分や湿気のあるところには設置しないで下さい。装置には決して水分がかからないように注意し、花瓶など水分を含んだものは、装置の上には置かないようにしてください。

注意
このマークが表示されている箇所には、内部に高圧電流が生じています。手を触れると感電の恐れがあります。

注意
取り扱いとお手入れの方法について

での重要な説明が付属の取扱説明書に記載されています。ご使用前に良くお読みください。

- 注意**
1. 取扱説明書を通してご覧ください。
 2. 取扱説明書を大切に保管してください。
 3. 警告に従ってください。
 4. 指示に従ってください。
 5. 本機を水の近くで使用しないでください。
 6. お手入れの際は常に乾燥した布巾を使ってください。
 7. 本機は、取扱説明書の指示に従い、適切な換気を妨げない場所に設置してください。取扱説明書に従って設置してください。
 8. 本機は、電気ヒーターや温風機器、ストーブ、調理台やアンプといった熱源から離して設置してください。
 9. 二極式プラグおよびアースタイプ (三芯) プラグの安全ピンは取り外さないでください。二極式プラグにはピンが二本ついており、そのうち一本はもう一方よりも幅が広がっています。アースタイプの三芯プラグには二本のピンに加え

てアース用のピンが一本ついています。これらの幅の広いピン、およびアースピンは、安全のためのもので、備え付けのプラグが、お使いのコンセントの形状と異なる場合は、電器技師に相談してコンセントの交換をして下さい。

10. 電源コードを踏みつけたり、挟んだりしないようご注意ください。電源コードやプラグ、コンセント及び製品との接続には十分にご注意ください。
11. すべての装置の接地点 (アース) が確保されていることを確認して下さい。
12. 電源タップや電源プラグは電源遮断機として利用されている場合には、これが直ぐに操作できるよう手元に設置して下さい。
13. 付属品は本機製造元が指定したものののみをお使いください。



ブルなどは、本機製造元が指定したものの、もしくは本機の付属品となるもののみをお使いください。カートを使用しての運搬の際は、器具の落下による怪我に十分ご注意ください。

15. 雷雨の場合、もしくは長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

16. 故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。電源コードもしくはプラグの損傷、液体の装置内への浸入、装置の上に物が落下した場合、雨や湿気に装置が晒されてしまった場合、正常に作動しない場合、もしくは装置を地面に落下させてしまった場合など、いかなる形であれ装置に損傷が加わった場合は、装置の修理・点検を受けてください。



17. 本製品に電源コードが付属されている場合、付属の電源コードは本製品以外ではご使用いただけません。電源コードは必ず本製品に付属された電源コードのみご使用ください。

18. ブックケースなどのような、閉じたスペースには設置しないでください。

19. 本機の上に点火した燭燭などの裸火を置かないでください。

20. 電池廃棄の際には、環境へのご配慮をお願いします。電池は、かならず電池回収場所にて廃棄してください。

21. 本装置は 45°C 以下の温帯気候でご使用ください。

法的放棄

ここに含まれる記述、写真、意見の全体または一部に依拠して、いかなる人が損害を生じさせた場合でも、Music Tribe は一切の賠償責任を負いません。技術仕様、外観およびその他の情報は予告なく変更になる場合があります。商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。Midas, Klark Teknik, Lab Gruppen, Lake, Tannoy, Turbosound, TC Electronic, TC Helicon, Behringer, Bugera, Oberheim, Auratone, Aston Microphones および Coolaudio は Music Tribe Global Brands Ltd. の商標または登録商標です。© Music Tribe Global Brands Ltd. 2021 無断転用禁止。

限定保証

適用される保証条件と Music Tribe の限定保証に関する概要については、オンライン上 Musictribe.com/warranty にて詳細をご確認ください。

前書き

このクイックスタートガイドでは、VNET2 システム用の AES3 ブレークインインターフェイスを適切に開梱、接続、および構成するために必要な重要な情報のみを紹介します。詳細については、AES3 Break-in Interface for VNET2の完全な操作マニュアルを参照してください。

概要概要

AES3 デジタルオーディオを多くの VNET2 デバイスに供給します

- ネットワーク内のいくつかを使用してゾーンを作成します
- 頑丈なスチール製エンクロージャ
- 自立型またはラックマウント型のオプション
- 標準または Neutrik®etherCON®RJ45 コネクタ
- VNETネットワークケーブル駆動
- 特別なケーブルはありません

VNET2 とは何ですか？

VNET2 は、制御ネットワークと同じケーブルで2チャンネル (1つの AES3 ストリーム) の高品質の非圧縮デジタルオーディオを転送する機能を備えた次世代の VNET です。VNET2用の AES3 ブレークインインターフェイスは、AES3 ソースを最小限の複雑さで VNET2 ネットワークに接続するために使用されます。

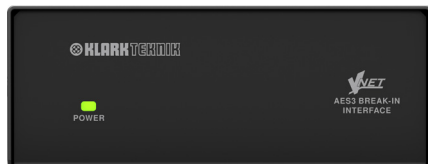
VNET や他の同様のネットワークと同様に、VNET2 は Cat-5 ケーブルを使用して、ハブなどの他のネットワーク機器を必要とせずに、単純なケーブル方式を使用して最大 119 台のデバイスを接続します。

ネットワークの総スパンは、リピーターなしで、デジタルオーディオなしで少なくとも 1000 m (3,281') です。これは、48 kHz AES3 を輸送する場合は最大 600m (1,969') に、96 kHz AES3 の場合は 400m (1,312') に減少します (VNET2 製品は 32 kHz-96 kHz の入力サンプルレートに自動的に調整されます)。これらの制限内で単一スパンの最大長はありません。個々の製品は、電源が入っていない場合、ネットワークから安全にバイパスされ、他のデバイスが正常に動作できるようにになります。

VNET2 が AES3 を伝送している場合、製品は IN および LINK コネクタを使用して「デジチェーン」方式でのみ配線する必要のあることに注意してください。スター構成は使用しないでください。

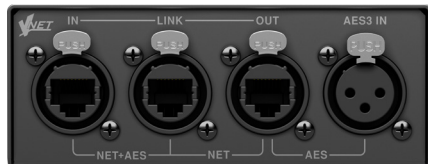
機能図

ご覧のとおり、IN コネクタからの VNET 制御データは LINK コネクタと OUT コネクタの両方に供給されるため、データの観点からは、ユニットは「Y」スプリッタと見なすことができ、それ自体が便利です。



ユニットは、IN コネクタに存在する AES3 を LINK コネクタにのみ送信します。OUT コネクタ用の AES3 は、AES3 IN XLR からのみ供給できます。

接続

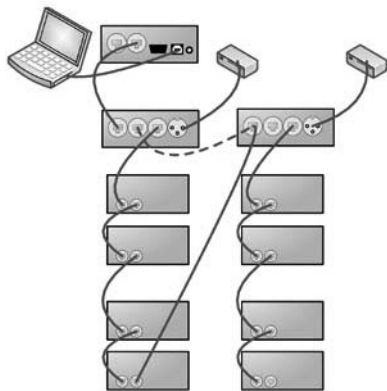


VNET IN - 前のデバイスから「デジチェーン接続」された VNET2 ネットワーク入力。ネットワーク制御データを伝送し、アップストリームデバイスからの AES3 デジタルオーディオを含む場合もあります。

ネットリンク - 基本的に Net IN コネクタと同じ信号。これは、アップストリームからの AES3 オーディオチャネル (この侵入インターフェイスによって挿入されたオーディオチャネルではない) を含む、チェーン内の次のデバイスにまったく同じデータを渡すために使用されます。これは、デバイス間で渡されるメインバックボーンのネットワークがあるが、異なるオーディオチャネルを伝送する 1つ以上のブランチを「タップオフ」する場合にも役立ちます。

ネットアウト - これは、Net IN コネクタ上のネットワーク制御データのコピーですが、AES3 は、この慣らし運転インターフェイスに挿入された AES3 に置き換えられています。

AES3 IN - この XLR メスコネクタは、AES3 データを RJ45 OUT コネクタに渡します。



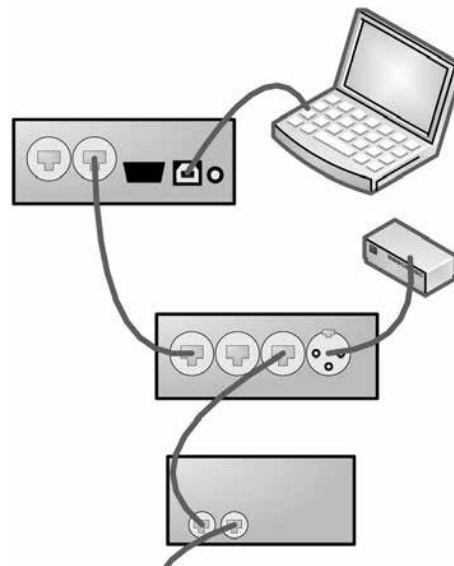
互換性

AES3 ブレークインインターフェイスは、VNET または VNET2 デバイスと互換性があります。ただし、VNET2 デバイスのみがデジタルオーディオチャンネルをオーディオ入力として受け入れることができます。すべての VNET2 データ (AES3 ストリームを含む) は問題なく VNET デバイスを通過し、VNET デバイスはもちろん通常どおりネットワーク制御に応答します。

代表的なアプリケーション

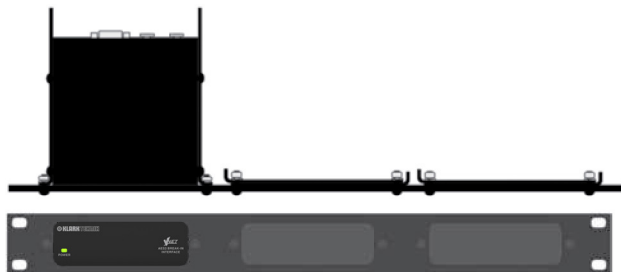
最も単純なケースでは、侵入インターフェイスは、シリアルインターフェイスとデバイス間のネットワークの「ヘッド」に挿入されます。これで、2つの AES3 オーディオチャンネルがネットワーク上のすべてのデバイスで利用できるようになります。一部のデバイスは、1つのチャンネルをピックアップするように構成でき、一部のデバイスは他のチャンネルをピックアップするように構成できます。

慣らし運転インターフェイスは、アップストリームチャンネルに影響を与えることなく、新しいオーディオチャンネルをネットワークに挿入できるため、慣らし運転インターフェイスを追加することで、多くのオーディオゾーンを作成できます。



アクセサリラックマウントキット

AES3 横らし運転インターフェースは、オプションのラックマウントキットを使用して自立型または 19 インチラックマウントで使用できます。このキットは、1U で最大 3 つのアクセサリ (別の例として VNET USB / RS232 インターフェース) を収容できるパネルで構成されます。ラックスペースの。未使用の位置はきちんとブランクになっています。付属のブラケットにより、アクセサリをすばやく簡単に取り付けることができます。



技術仕様

VNET2

ケーブルタイプ	カテゴリ SUTP (またはそれ以上)
最大 ネットワークスパン	1 km (AES3 オーディオなし)
最大 ネットワークスパン	600 m (1,969') (48 kHz AES3 オーディオ)
最大 ネットワークスパン	400 m (96 kHz AES3 オーディオ)
最大 ケーブルの全長	上記のように
コネクタ	標準の RJ45 または Neutrik etherCON

AES3

コネクタ	3 ピンロッキングメス XLR
サンプルレート	32 kHz~96 kHz

物理的

寸法	45 x 117 x 121 mm (1.8 x 4.6 x 4.8")
重量	500g
力	VNET IN ケーブルから取得
場合	銅

その他の重要な情報

JP その他の重要な情報

1. ヒューズの格納部 /

電圧の選択: ユニットのパワーソケットに接続する前に、各モデルに対応した正しい主電源を使用していることを確認してください。ユニットによっては、230 V と 120 V の 2 つの違うポジションを切り替えて使う、ヒューズの格納部を備えているものがあります。正しくない値のヒューズは、絶対に適切な値のヒューズに交換されている必要があります。

2. 故障: Music Tribe ディーラーがお客様のお近くにならないときは、musictribe.com の “Support” 内に列記されている、お客様の国の Music Tribe ディストリビューターにコンタクトすることができます。お客様の国がリストにない場合は、同じ musictribe.com の “Support” 内にある “Online Support” でお客様の問題が処理できないか、チェックしてみてください。あるいは、商品を返送する前に、musictribe.com で、オンラインの保証請求を要請してください。

3. 電源接続: 電源ソケットに電源コードを接続する前に、本製品に適切な電圧を使用していることをご確認ください。不具合が発生したヒューズは必ず電圧および電流、種類が同じヒューズに交換する必要があります。

